

# 「住民満足度調査」結果概要

10 月に実施しました「住民満足度調査」について、その回答を集計しましたので、結果概要をご紹介します。

この調査は、「まんなかビジョン」を多くの方に知っていただくことと、ビジョンに掲げる「中部の目指すべき方向」に対して地域の方の関心や現状の満足度などの評価をお聞きするために実施したものです。中部地方にお住まいの 20 歳以上の方、15,000 人を無作為抽出により選ばせていただき、郵送による発送・回収により調査を行いました。その結果、5,000 票を超える貴重なご回答をいただきました。

なお、この結果につきまして、引き続き詳細な分析を進め、今後の地域づくりや「まんなかビジョン」のフォローアップに反映させていきます。

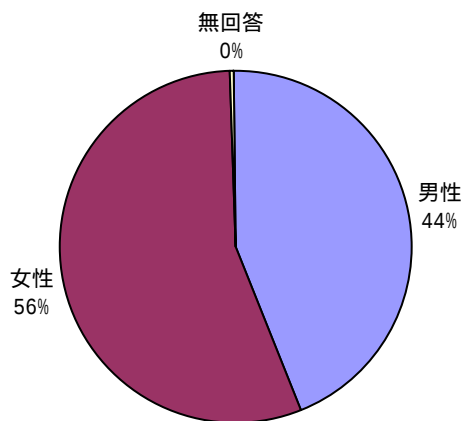
## 1. 調査の概要

- |                        |                                                                                                                                                                                                                       |
|------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (1)目的                  | <ul style="list-style-type: none"><li>・ まんなかビジョンの情報発信</li><li>・ 調査結果をビジョンのフォローアップに反映させる</li></ul>                                                                                                                     |
| (2)調査対象および<br>サンプル抽出方法 | <p>中部 5 県（岐阜県、静岡県、愛知県、三重県および長野県南信地域）の 20 歳以上の住民 15,000 人（中部地方の人口約 1,500 万人の 0.1%）</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 各県の総合計画の地域割り区分を最小カテゴリとして、人口構成比により地域別の抽出サンプル数を決定。</li><li>・ サンプルは選挙人名簿から無作為抽出。</li></ul> |
| (3)回収状況                | <ul style="list-style-type: none"><li>・ 有効回収数 5,099 票</li><li>・ 有効回収率 34.0%</li></ul>                                                                                                                                 |
| (4)調査方法                | <ul style="list-style-type: none"><li>・ 郵送による発送・回収</li></ul>                                                                                                                                                          |
| (5)調査期間                | <ul style="list-style-type: none"><li>・ 10 月 1 日から 10 月 22 日</li></ul>                                                                                                                                                |
| (6)調査項目                | <ul style="list-style-type: none"><li>・ 「まんなかビジョン」の 40 の目標を評価する設問（各関心度・満足度で 80 問）と回答者属性を聞き取る設問（4 問）の計 84 問。</li><li>・ 目標を評価する設問として、各目標に対して「関心度を聞く設問」と「目標に対する現状を評価する設問」の 2 問を設置。</li></ul>                             |

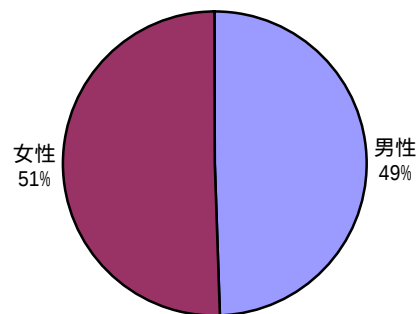
## 2. 回答者の属性

回答者の属性は以下のとおりです。

回答者の性別

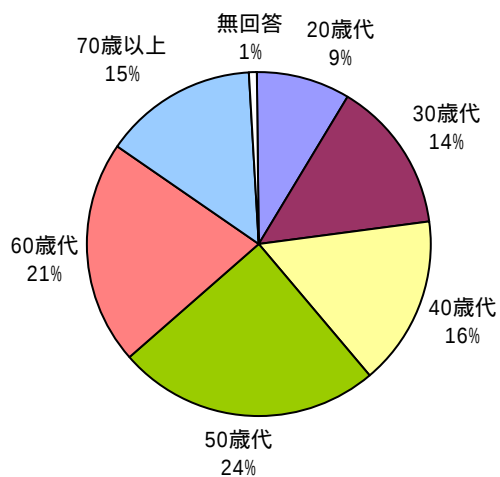


(参考) 中部地方の男女別人口構成

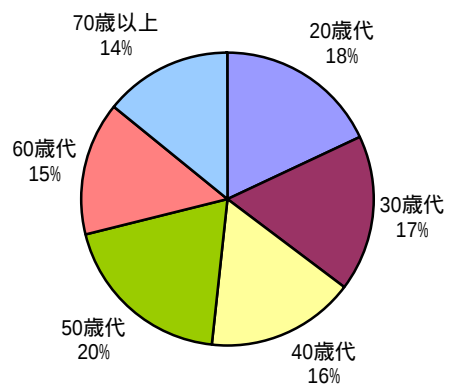


性別では女性の割合がやや多く、中部地方の男女別構成に比べて、女性の回答割合が高くなっています。

回答者の年齢

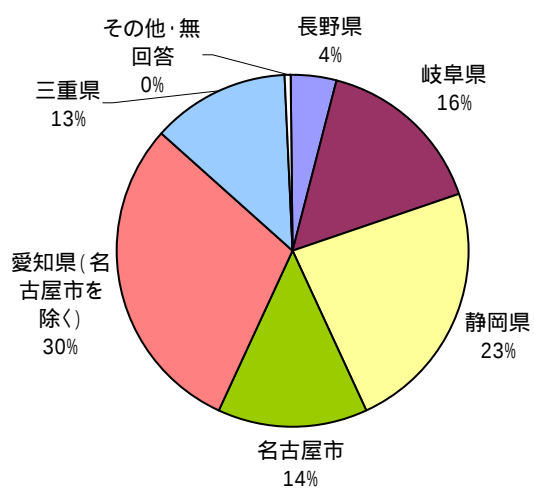


(参考) 中部地方の年齢別人口構成

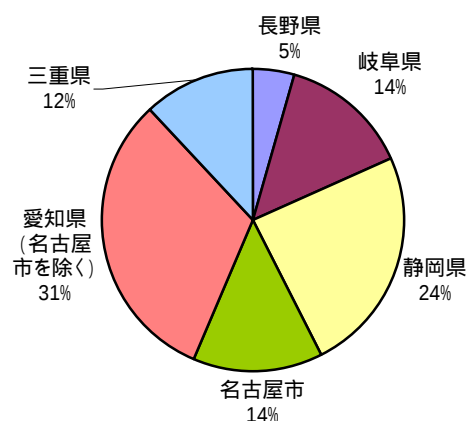


年齢では50歳以上の割合が全体の6割を占め、中部地方の年齢構成に比べて、「50歳代」、「60歳代」の割合が高くなっています。

回答者の居住地

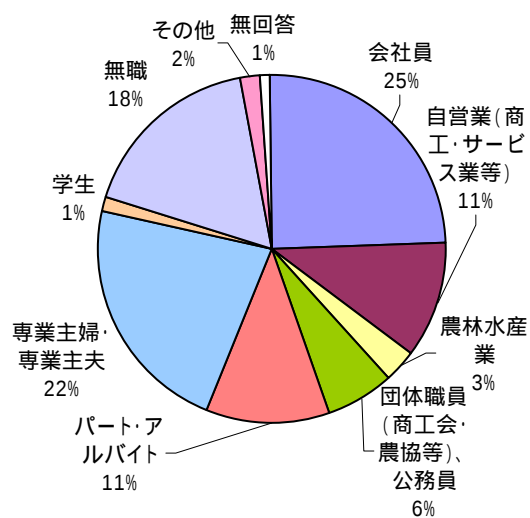


(参考) 中部地方の県別人口構成



居住地では名古屋市を含めた「愛知県」が全体の半数近くを占めていますが、中部地方の県別人口構成とほぼ同じ割合になっています。

回答者の職業



職業では「会社員」、「専業主婦・専業主夫」の割合が多く、全体の半数近くを占めています。

### 3. 結果概要

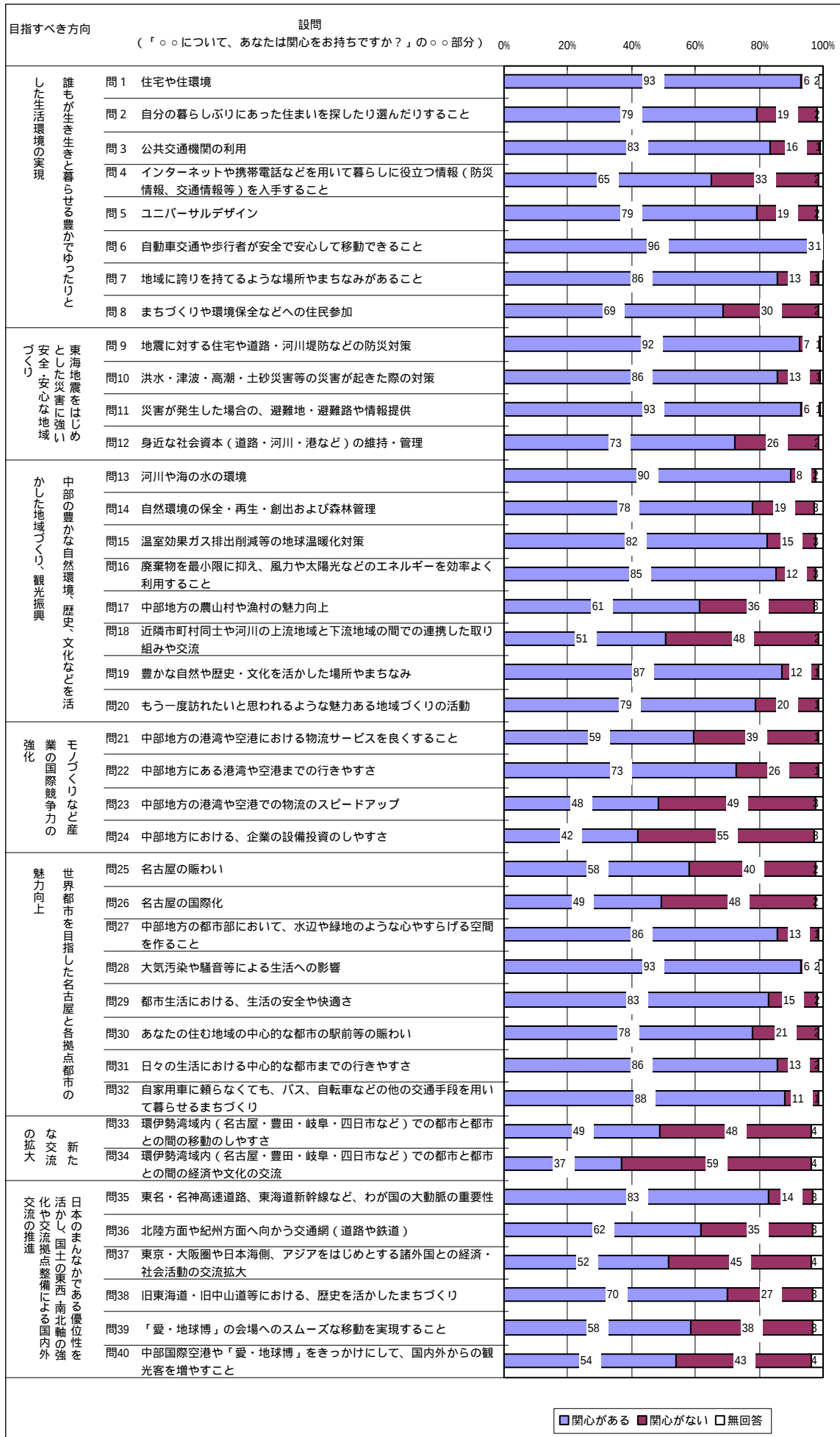
#### (1) 目標に対する関心度

「問 ○○について、あなたは関心をお持ちですか？」

(例) 問1 住宅や住環境について、あなたは関心をお持ちですか？

- ・ 全 40 目標のうち 35 の目標について、半数以上が「関心がある」を選択しています。
- ・ 「中部の目指すべき方向」別にみると、「誰もが生き生きと暮らせる豊かでゆったりとした生活環境の実現」、「東海地震をはじめとした災害に強い安全・安心な地域づくり」の2つについて、全ての目標で高い関心を示しています。
- ・ 「世界都市を目指した名古屋と各拠点都市の魅力向上」については、多くの項目で高い関心を示していますが、「名古屋の賑わい」、「名古屋の国際化」の2項目は低くなっています。
- ・ 「日本のまんなかである優位性を活かし、国土の東西・南北軸の強化や交流拠点整備による国内外交流の推進」については、全ての項目にわたって関心度が低くなっています。
- ・ 「モノづくりなど産業の国際競争力の強化」のうち、「中部地方の空港や港湾での物流のスピードアップ」、「中部地方における企業の設備投資のしやすさ」の関心度が低くなっています。

## 「関心度」総括グラフ



東海環状都市圏・環伊勢湾広域交流圏などの形成による新たな交流の拡大

(2)目標に対する満足度（目標に対する現状の評価）

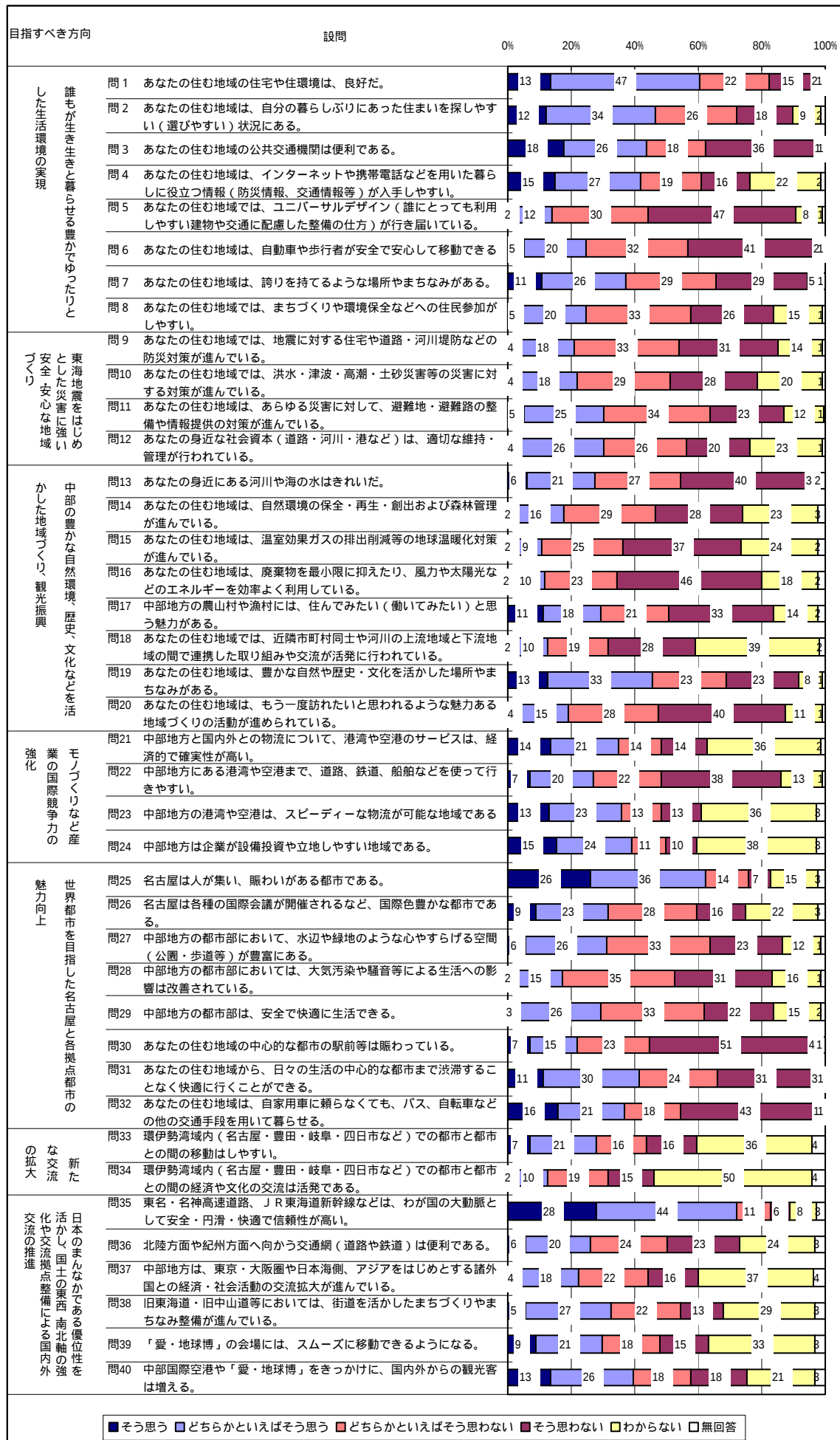
「問 あなたの住む地域は、（目標において目指す地域の姿）にあると思いますか？」

（例）問 1 あなたの住む地域の住宅や住環境は、良好だと思えますか？

回答結果

- ・ 全 40 目標のうち半数以上の住民が現状を評価（「そう思う」、「どちらかと言えばそう思う」を選択）しているのは 3 目標のみとなっています。
- ・ 「東名・名神高速道路、ＪＲ東海道新幹線などは、わが国の大動脈として安全・円滑・快適で信頼性が高い」、「名古屋は人が集い、賑わいのある都市である」、「あなたの住む地域の住宅や住環境は、良好だ」が評価の高い上位 3 項目となっています。
- ・ 「中部の目指すべき方向」別にみると、「誰もが生き生きと暮らせる豊かでゆったりとした生活環境の実現」について、他の項目と比較して全般的に評価が高くなっています。
- ・ 「東海地震をはじめとした災害に強い安全・安心な地域づくり」、「中部の豊かな自然環境、歴史、文化などを活かした地域づくり、観光振興」、「世界都市を目指した名古屋と各拠点都市の魅力向上」の 3 目標について、各項目の評価が軒並み低くなっています（「どちらかといえばそう思わない」、「そう思わない」の選択が多い）。
- ・ 「東海環状都市圏・環伊勢湾広域交流圏などの形成による新たな交流の拡大」、「モノづくりなど産業の国際競争力の強化」の各項目では、「わからない」の割合が高くなっています。

# 「満足度」総括グラフ



東海環状都市圏・環伊勢湾広域交流圏などの形成による新たな交流の拡大

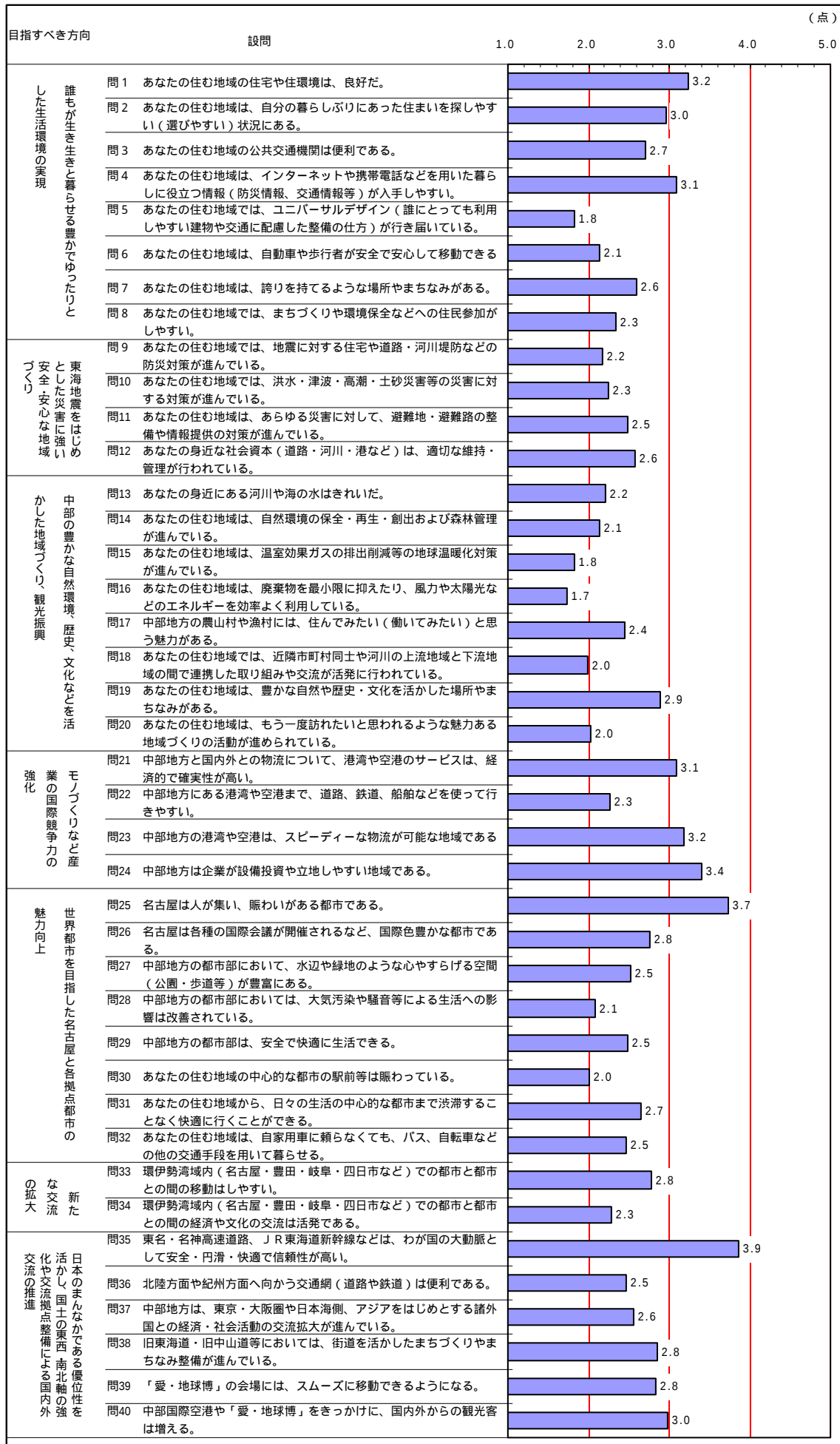
## 得点化による分析

### (算出方法と結果の見方)

- ・ 「そう思う」5点、「どちらかといえばそう思う」4点、「どちらかといえばそう思わない」2点、「そう思わない」1点として項目ごとに回答の平均点を算出。
- ・ 「わからない」、「無回答」は得点の対象にならない。
- ・ 得点が3.0点以上となれば、よく評価していると判断できる。

- ・ 全体の平均点は2.6点となりました。
- ・ 全40目標のうち3.0点を上回っているのは9目標のみとなっています。
- ・ 「中部の目指すべき方向」別にみると、「モノづくりなど産業の国際競争力の強化」について、3.0点以上となる項目が多くなっています。ただし、「中部地方にある空港や港湾まで、道路、鉄道、船舶などを使って行きやすい」は2.3点と低くなっています。
- ・ 「中部の豊かな自然環境、歴史、文化などを活かした地域づくり、観光振興」、「東海地震をはじめとした災害に強い安全・安心な地域づくり」について、全ての項目にわたって3.0点を割っています。
- ・ 「世界都市を目指した名古屋と各拠点都市の魅力向上」、「誰もが生き生きと暮らせる豊かでゆったりとした生活環境の実現」についても、多くの項目で3.0点を割っています。

# 「満足度」得点グラフ



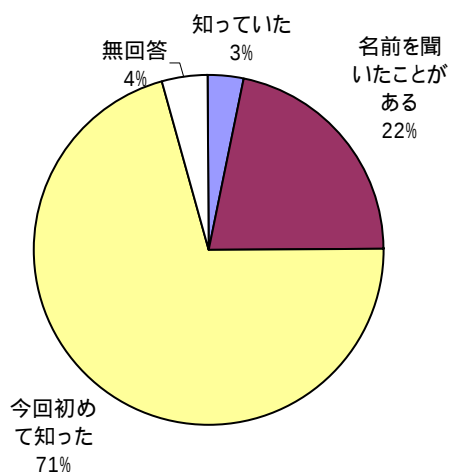
東海環状都市圏・環伊勢湾広域交流圏などの形成による新たな交流の拡大

#### (4) まんなかビジョンについて

「問 あなたは『まんなかビジョン』のことを知っていましたか？」

- ・ 「知っていた」、「名前を聞いたことがある」を併せても全体の1 / 4に過ぎず、「まんなかビジョン」に対する認知度は低いといえます。

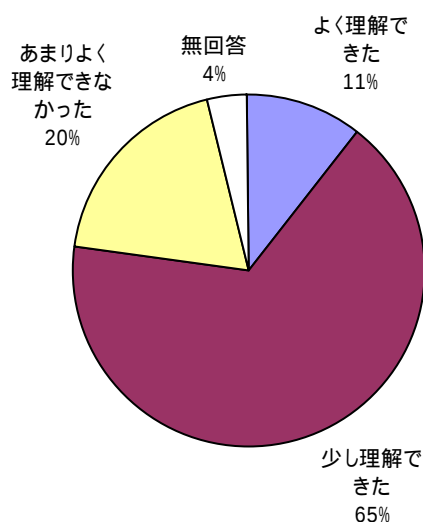
「まんなかビジョン」の認知度



「問 このアンケートに回答することで、『まんなかビジョン』や中部地方の今後の社会資本整備に対する理解ができましたか？」

- ・ 全体の3 / 4以上が「まんなかビジョン」や社会資本整備に対して、「よく理解できた」、「少し理解できた」という回答を示しており、本アンケートにより一定のPI効果は得られたと考えられます。

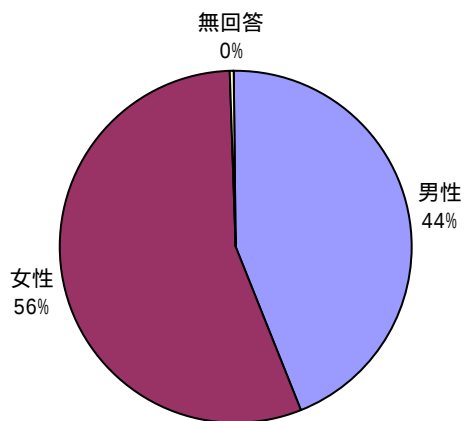
アンケートによる「まんなかビジョン」や社会資本整備に対する理解



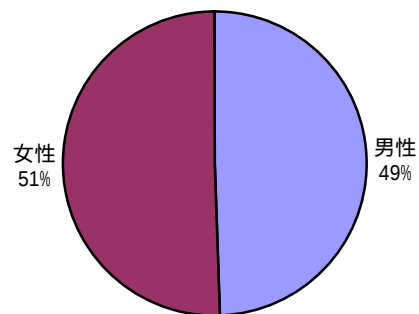
## 2. 回答者の属性

回答者の属性は以下のとおりです。

回答者の性別

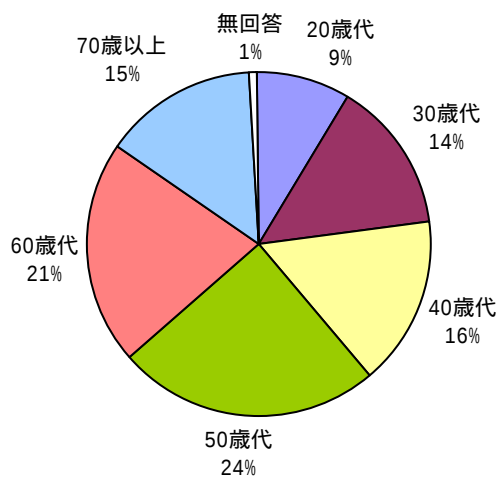


(参考) 中部地方の男女別人口構成

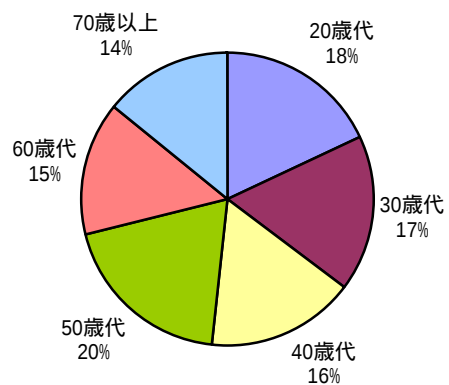


性別では女性の割合がやや多く、中部地方の男女別構成に比べて、女性の回答割合が高くなっています。

回答者の年齢

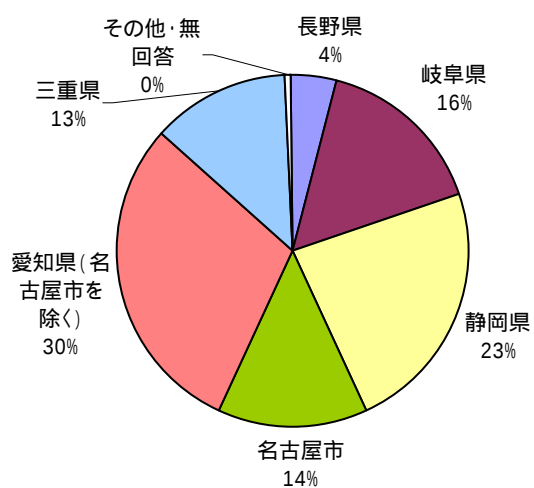


(参考) 中部地方の年齢別人口構成

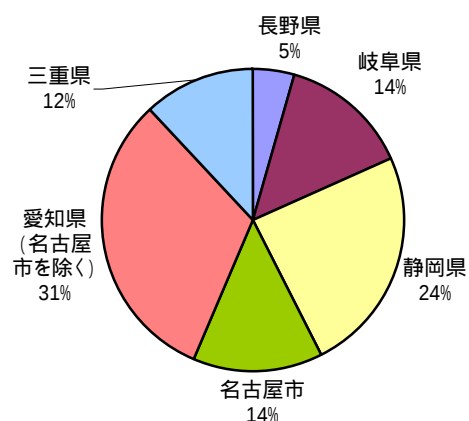


年齢では50歳以上の割合が全体の6割を占め、中部地方の年齢構成に比べて、「50歳代」、「60歳代」の割合が高くなっています。

回答者の居住地

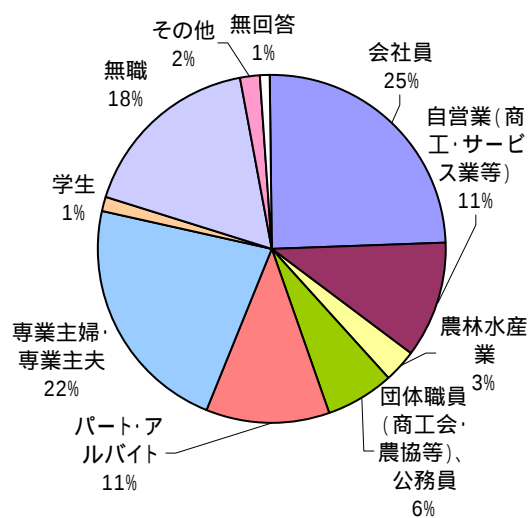


(参考) 中部地方の県別人口構成



居住地では名古屋市を含めた「愛知県」が全体の半数近くを占めていますが、中部地方の県別人口構成とほぼ同じ割合になっています。

回答者の職業



職業では「会社員」、「専業主婦・専業主夫」の割合が多く、全体の半数近くを占めています。

### 3. 結果概要

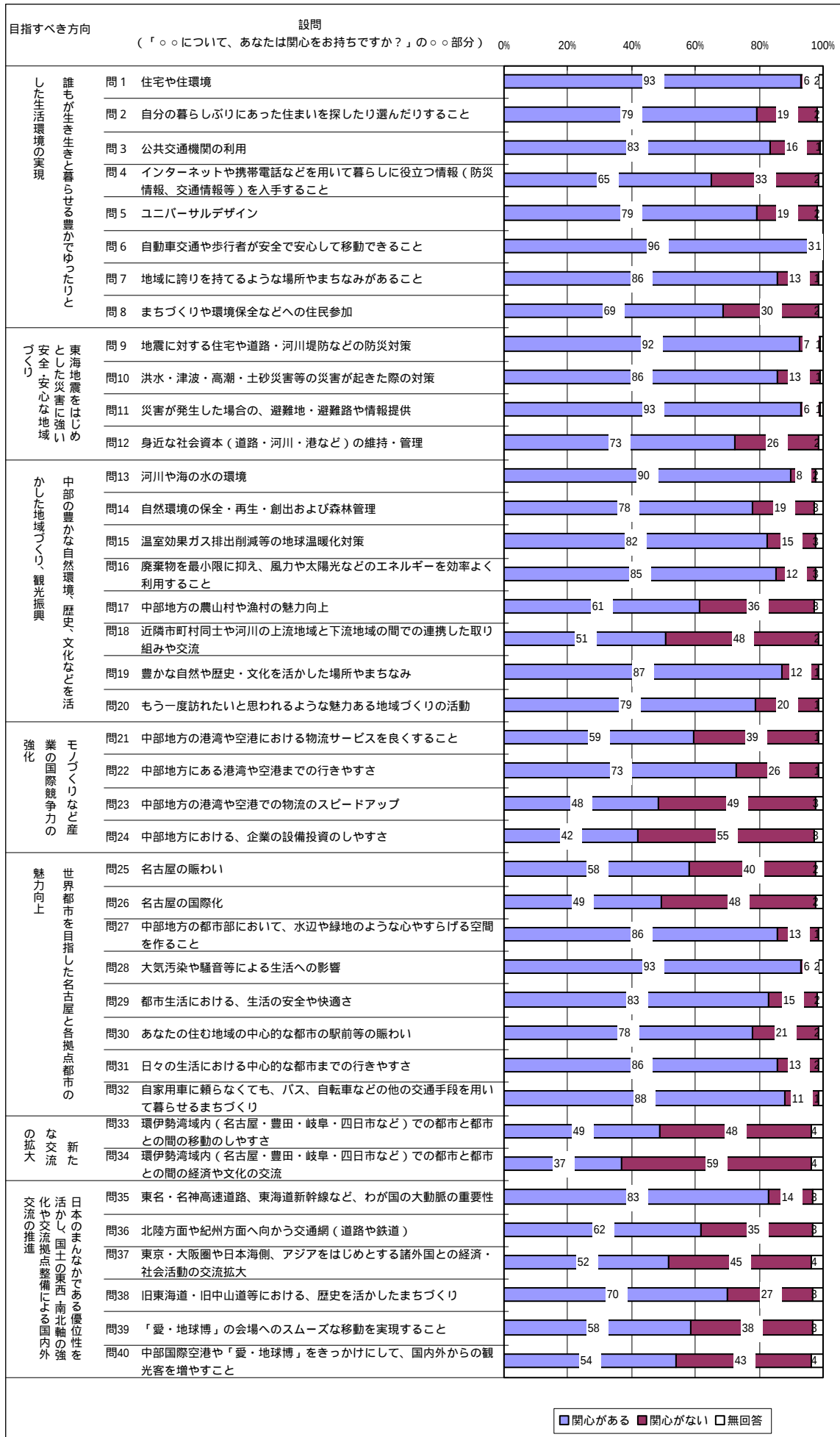
#### (1) 目標に対する関心度

「問 ○○について、あなたは関心をお持ちですか？」

(例) 問1 住宅や住環境について、あなたは関心をお持ちですか？

- ・ 全 40 目標のうち 35 の目標について、半数以上が「関心がある」を選択しています。
- ・ 「中部の目指すべき方向」別にみると、「誰もが生き生きと暮らせる豊かでゆったりとした生活環境の実現」、「東海地震をはじめとした災害に強い安全・安心な地域づくり」の2つについて、全ての目標で高い関心を示しています。
- ・ 「世界都市を目指した名古屋と各拠点都市の魅力向上」については、多くの項目で高い関心を示していますが、「名古屋の賑わい」、「名古屋の国際化」の2項目は低くなっています。
- ・ 「日本のまんなかである優位性を活かし、国土の東西・南北軸の強化や交流拠点整備による国内外交流の推進」については、全ての項目にわたって関心度が低くなっています。
- ・ 「モノづくりなど産業の国際競争力の強化」のうち、「中部地方の空港や港湾での物流のスピードアップ」、「中部地方における企業の設備投資のしやすさ」の関心度が低くなっています。

# 「関心度」総括グラフ



東海環状都市圏・環伊勢湾広域交流圏などの形成による新たな交流の拡大

(2)目標に対する満足度（目標に対する現状の評価）

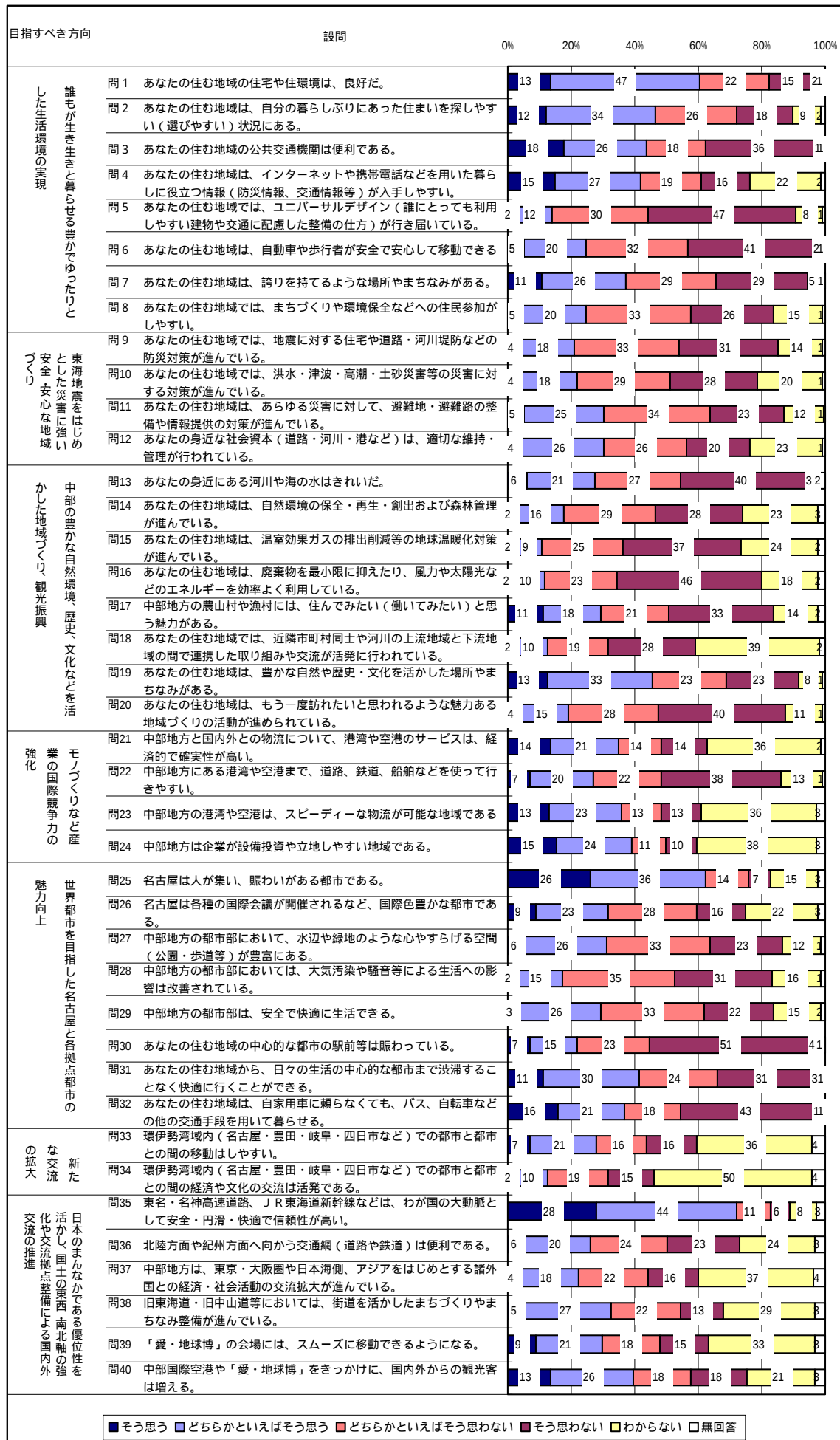
「問 あなたの住む地域は、（目標において目指す地域の姿）にあると思いますか？」

（例）問 1 あなたの住む地域の住宅や住環境は、良好だと思いますか？

回答結果

- ・ 全 40 目標のうち半数以上の住民が現状を評価（「そう思う」、「どちらかと言えばそう思う」を選択）しているのは 3 目標のみとなっています。
- ・ 「東名・名神高速道路、ＪＲ東海道新幹線などは、わが国の大動脈として安全・円滑・快適で信頼性が高い」、「名古屋は人が集い、賑わいのある都市である」、「あなたの住む地域の住宅や住環境は、良好だ」が評価の高い上位 3 項目となっています。
- ・ 「中部の目指すべき方向」別にみると、「誰もが生き生きと暮らせる豊かでゆったりとした生活環境の実現」について、他の項目と比較して全般的に評価が高くなっています。
- ・ 「東海地震をはじめとした災害に強い安全・安心な地域づくり」、「中部の豊かな自然環境、歴史、文化などを活かした地域づくり、観光振興」、「世界都市を目指した名古屋と各拠点都市の魅力向上」の 3 目標について、各項目の評価が軒並み低くなっています（「どちらかといえばそう思わない」、「そう思わない」の選択が多い）。
- ・ 「東海環状都市圏・環伊勢湾広域交流圏などの形成による新たな交流の拡大」、「モノづくりなど産業の国際競争力の強化」の各項目では、「わからない」の割合が高くなっています。

# 「満足度」総括グラフ



東海環状都市圏・環伊勢湾広域交流圏などの形成による新たな交流の拡大

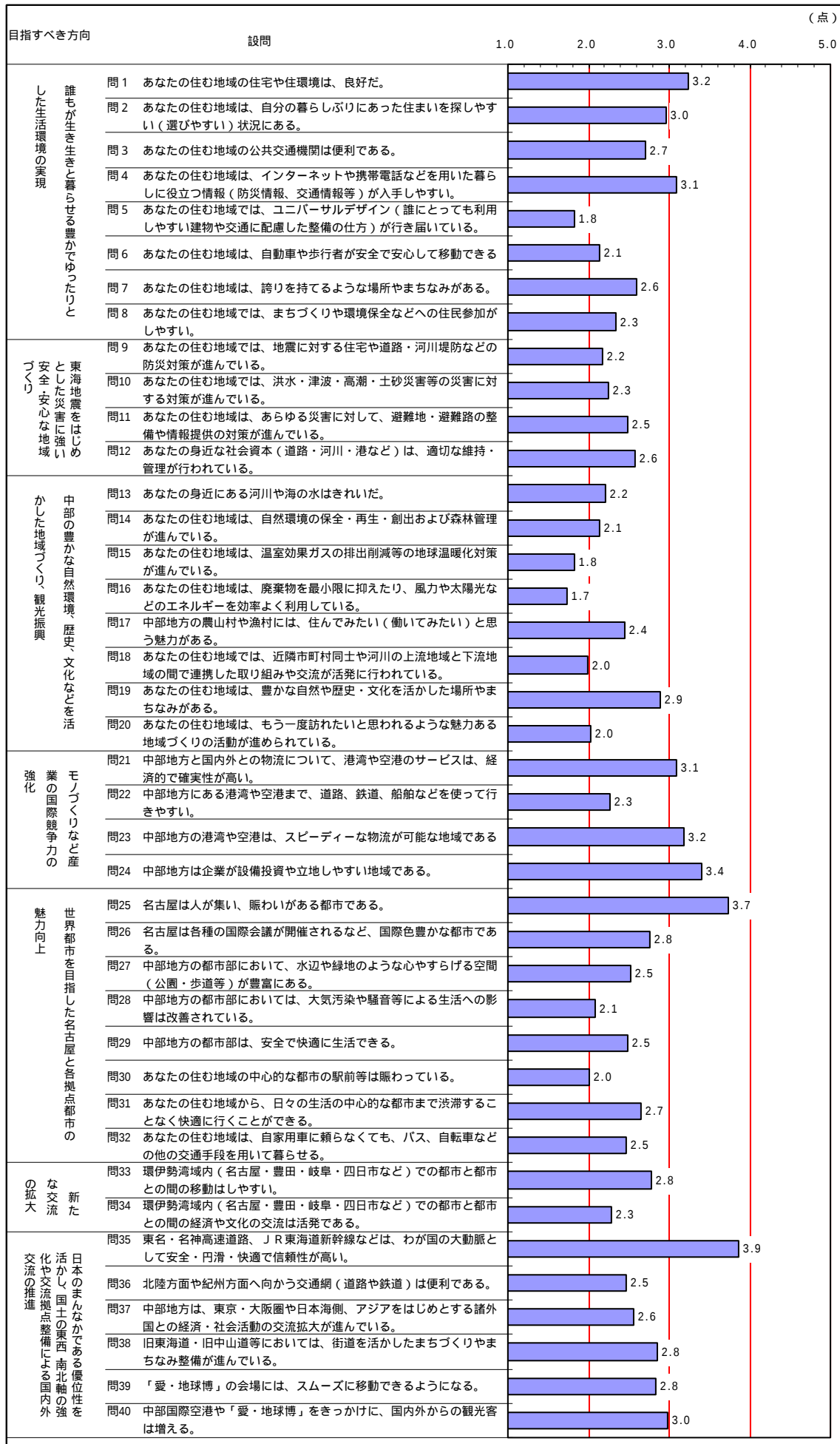
## 得点化による分析

### (算出方法と結果の見方)

- ・ 「そう思う」5点、「どちらかといえばそう思う」4点、「どちらかといえばそう思わない」2点、「そう思わない」1点として項目ごとに回答の平均点を算出。
- ・ 「わからない」、「無回答」は得点の対象にならない。
- ・ 得点が3.0点以上となれば、よく評価していると判断できる。

- ・ 全体の平均点は2.6点となりました。
- ・ 全40目標のうち3.0点を上回っているのは9目標のみとなっています。
- ・ 「中部の目指すべき方向」別にみると、「モノづくりなど産業の国際競争力の強化」について、3.0点以上となる項目が多くなっています。ただし、「中部地方にある空港や港湾まで、道路、鉄道、船舶などを使って行きやすい」は2.3点と低くなっています。
- ・ 「中部の豊かな自然環境、歴史、文化などを活かした地域づくり、観光振興」、「東海地震をはじめとした災害に強い安全・安心な地域づくり」について、全ての項目にわたって3.0点を割っています。
- ・ 「世界都市を目指した名古屋と各拠点都市の魅力向上」、「誰もが生き生きと暮らせる豊かでゆったりとした生活環境の実現」についても、多くの項目で3.0点を割っています。

# 「満足度」得点グラフ



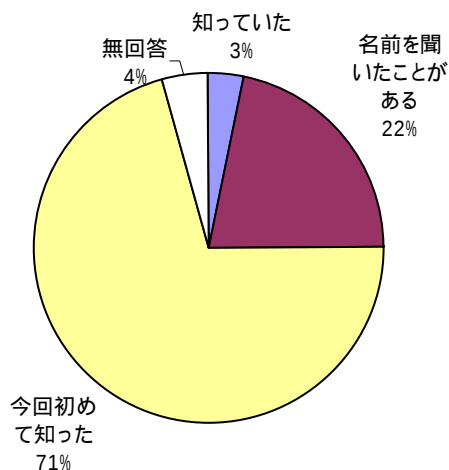
東海環状都市圏・環伊勢湾広域交流圏などの形成による新たな交流の拡大

#### (4) まんなかビジョンについて

「問 あなたは『まんなかビジョン』のことを知っていましたか？」

- ・ 「知っていた」、「名前を聞いたことがある」を併せても全体の1 / 4に過ぎず、「まんなかビジョン」に対する認知度は低いといえます。

「まんなかビジョン」の認知度



「問 このアンケートに回答することで、『まんなかビジョン』や中部地方の今後の社会資本整備に対する理解ができましたか？」

- ・ 全体の3 / 4以上が「まんなかビジョン」や社会資本整備に対して、「よく理解できた」、「少し理解できた」という回答を示しており、本アンケートにより一定のP I効果は得られたと考えられます。

アンケートによる「まんなかビジョン」や社会資本整備に対する理解

